

国際情報 INTERNATIONAL & INFORMATION

新潟国際情報大学広報 第5号

〒950-2292 新潟市坂田みずき野3丁目1番1号 tel 025-239-3111 fax 025-239-3690 E-mail somu@nuiis.ac.jp ホームページ <http://www.nuiis.ac.jp>

「情報文化学」とは何だらう

情報文化学部 学部長 石川 真澄



私たちの大学は今のことろ学部としては情報文化学部一つだけの単科大学です。その学部名についての「情報文化学」って何だ?という質問をよく受けます。

法学部、経済学部、文学部、理学部、工学部……といったところではそんな質問は余り受けないでしょう。本当は法学も経済学も、文学、理学、工学も、「……って何だ?」と訊かれたら答えるのは簡単ではないはずです。少なくとも訊かれたほうは相当に長い説明をしなければ構えたりります。

ただ、そうした「学」は、日本に大学というものが出来たときからあって、長い間にたいてい人が何となく知つてゐるような気になっています。それにひきかえ、わが「情報文化学」は、なにしろ本学が日本で最初に学部名にした「学」ですから、なじみがなく、皆が分かりにくく感じるのは当然です。

私は情報文化学とは「情報化時代、それに伴う国際化時代の文化を考える学である」と答えるこ

とっています。それじゃ同じ言葉を少しばらけさせただけで、答えるになつてないと叱られそうです。すぐさま、「情報化」「国際化」って何だ、「文化」は何ぞやと追い打ちをかけられるに違いありません。

しかし、情報化も国際化も文化も、他の広い概念を表す言葉同様、説明しだすときりがあります。そもそも説明を求め、それに答えるようとする行為が「学」を成り立たせる一つの元素となるものです。そして、情報化も国際化も、近ごろでは多くの人が漠然とではあっても内容をイメージできるものとなつてきました。

たとえばインターネットがどんなものか、奥深いところまではともかく、たいていの人が一応は知っています。あるいは携帯電話がこんなに普及して、人間の文化が影響を受けないはずはないだろうと皆がうすうす予感しています。経済も、環境も、科学技術もすべて国境を超えて人々が活動し、考える分野となりました。

つまり、私たちは今、古い文化の上に全く新しい文化が情報化・国際化という形で積み上げられていくダイナミックな時代を生きています。情報文化とはそうした「現代の文化」なのです。それは必ずしもバラ色とは限らず、光もあれば影もあるでしょうが、それらをひつくるめて私たちの時代の文化なのです。

情報文化学とはそうした「現代文化」を究める学



無題

情報文化学科 学科主任 市岡政夫

河童かな
カツバかな
かつばかな

私が、たしか中学一年の国語の時間に作文として書

しかし、芥川の「河童」が頭の中についたのかもしれない。それとも何かカツバに関する昔話でも読んだ後だつたのかもしれない。ひつがな、カタカナ、漢字、三種類の文字を持つ日本の文字文化にめつと注目したいと思つ。

言葉が時代とともに変化していくのは避けられないことではあるが、最近の日本語で気に懸かるのが所謂「半疑問インテネーション」だ。学生たちにロシア語を読ませてもこの影響が出てくるのには、実はホトホト困ってしまう。これまで若い女性たちの流行だと思つてじた。しかし、今ではいい年をした中年男性までが、テレビのコメンテーターとして堂々とこの奇妙なインテネーションを多用している。虫酸が走る思いであります。

携帯電話大流行の昨今だ。電話の中でも、一人歩きをしていても、平気で電話機片手に一人独りごちて、喜んだり、怒つたり、泣いたり、笑つたりしている。恐ろしい光景だ。もしかすると人間は対面して話をすることが忘れてしまったのではないか。

学部運営

新体制発足

学長、学部長の任期満了にともない、平成10年4月より、小沢辰男理事長が学長を兼務し、学部長に石川真澄教授が就任しました。それと同時に、情報文化学科および情報システム学科に新しく学科主任を置き、機能別の委員会活動と合わせて学部の運営が行われる体制となりました。新役職教員・委員長は表の通りです。

情報システム学科で学ぶこと

情報システム学科 学科主任 榎木公一

学科名にある情報システムとは、人間の社会的な営みや企業の業務活動に必要となるさまざまな情報を集め、蓄え、役に立つ形に加工して伝達する仕組みのことである。この仕組みを構成する要素には、人間そのもの、企業、社会、コンピュータ、通信ネットワークなど

によってはじめて良い情報システムを実現することができ、すなわち、情報システムとは技術中心の「コンピュータシステムを指すものではなく、人間の活動を中心とした社会的なシステムとして捉えなければならぬ。

人間の社会的好みや企業活動は、地域文化とか企業文化という個別的で独創的な特徴をもち、コンピュータや通信ネットワークの分野では標準化とかプロトコルといった共通性、同一性が重視される。また、前者は多様性、あいまいさを認める領域であり、後者では厳密

役職教員・委員長 (平成10年度)

役職	氏名
情報文化学部長	石川 真澄
学科主任(情報文化学科)	市岡 政夫
学科主任(情報システム学科)	榎木 公一
情報センター長	高瀬 昭治
図書情報セクター長	高瀬 昭治(兼)
教育研究セクター長	永井 武
学生部長	高木 義和
入試実施委員長	原口 武彦
学習指導委員長	内山 鉄二朗
教育調査委員長	赤木 敏子
総合計画委員長	浦 昭二
地域交流委員長	渡辺 忠
国際交流委員長	海野 芳郎
就職指導委員長	池田 庄治
広報委員長	竹並 輝之
人事委員長	松崎 奈岐

新任教員紹介



健一
けんいち

専門分野：マルチメディア、AI情報処理、情報処理演算等
経歴：1964年早大修士、95年工博、91年まで三菱電機（株）と
98年まで三菱スペース・ソフトウエア（株）に勤務、この間95年スタ
ンフォード大学客員研究員

星「さうして、この静止軌道投入を実現させるため大きな寄与が出来たこと。また、仕事をする上では自分の参画が何うかの新しい局面をもたらすよう心掛けた。物質的に恵まれた現代は過去と大きな違いがあるものの、ものでは得られない充足感を求めるのが我々共通の心情です。

情です。
大学では自分なりに大きな将来の自分のイメージが描けるような感覚を会得されることを期待します。

平成10年度 323名が入学

4月6日(月)午後1時から本学140教室において、第5回入学式を実施した。

新入生合計323名(情報文化学科125名、情報システム学科194名)、父母約260名、来賓および教職員多数出席のもとに、式典が挙行された。新入生を代表して情報文化学科津田綾乃さんが抱負を、在学生を代表して情報システム学科3年山口潤君が歓迎の言葉を述べた。



新入生特集

マイペースでチャレンジ

私は県外出身です。だからこの学校に入ったときす
情報文化学科 明石 はる菜

いへるがへりました。ほとんどの人が県内出身でな
んかうじうけはその気がしたからぢや。フレッシュ
マンキャノンの時は本当にたゞへんどの大学を選ん
だいりにすゞへ後悔しました。でもすゞに友達ができ、

ところで、なぜこの学校に入つたのが自分で考えることがあります。就職のため?やりたい勉強があるから?色々考えます。多分就職のためです。将来やりたいことがあるから、今から少しづつ努力するしかないんだなあと思っています。

ここまでが私の第一の目標、抱負です。そして、しっかりとパソコンを使えるようになつたら、第一の抱負としてパソコン等の資格を取りたいと思っています。就

大学生活を有意義に過ごすために

情報文化学科 今井 誠

「大学生活を有意義に過ごす」これが僕の抱負です。この抱負に従つて、また何が今までとは違つことをや

私の抱負

情報システム学科 石川 晃典

学に入学しようと思った一番の理由です。今では入学から二ヶ月がたち、授業やあき時間で使用して少しづつパソコンが使えるようになつてきました。これからも一生懸命授業等に取り組んで、テキストなしでも自由にパソコンが使えるようになりたいです。

情報文化学科 金丸 佳代

私は近年、特に注目されている互いに近い国ながら、
も多くを異にするアジアの文化に魅せられ、九州から
来ました。

新潟は環日本海圏の中心に位置し、昔から隣国との交流も盛んであるとのことで、これから世界各国が21世紀に向けて再編されていく中で環日本海圏としてのよみがけ発展していくのが肌で感じる感じが出来たと感じます。

ある国を注目する」ことでも日本からどんな視点で見るかにより見え方が違つてくるように思つので、多角的にアプローチできる技術を身に付けて、この新潟を世界への出発地にしたいと思ひます。

駅から大学まで強く吹く風は大変ですが…「雨モケズ 風モマケズ」の精神で頑張り、そういうもの、ワタシハナリタイ。

4月7日(火)には、ガイダンスが行われ、その後全員が一泊二日のフレッシュマンキャンプ(於厚生年金スポーツセンター)に参加し、大学生活のスタートを切った。

職に役立つ”ということが第一の理由です。普段の大学の勉強の他に資格取得のための勉強もしなければならないので大変ですが、就職活動が始まつた時、少しでも有利になるように今までできる限りをやりたいと思います。

んばつていきたいと思います。

資格取得を目指す 情報システム学科 石川 雅浩

この様に積極的に行動を起こすことで、今までとは違う自分が見えてくるのではないかと更なる期待をしています。そして、大学生活をより有意義に過ごせることばかりが思っています。刀削麺(葵)あさひ(アサヒ)

のではなかったと思ってします。外語専門でされたに満足していません。むしろそれで満足したら終わらだと感じています。一つ一つのことに満足して止まることなく、学友会の活動だけでなく、勉学や、クラブ活動においても邁進してきましたと感想です。

人との出会いを大切に

情報文化学科 菊地 千都

この大学に入学して、まず初めに感じたのは、高校にはなかつた自由な時間が持てたことである。この時間は生かして様々な事に取り組みたい。特に、人と人の交流を深めていきたいと考えています。

文化や習慣の相互理解が必要とされている現状を直接、交流を通じて感じ、日本だけでなく、海外の人々の心や慣習を国際的な視野から学びたいと考え、その知識をどのようにして、これから自分に、こちらからの社会に生かしていくのかを考えることが、大学生としての役割だと再度、自分に言いつかせて生活しています。様々な事柄に貪欲に取り組み、人と人の出会いを大切にし確実に力をつけ、一回りや二回りも大きな人間として、この大学で成長していきたいと思います。

自分から話しかけたい

情報文化学科 木村 智子

大学に入学してから二ヶ月余りが経ち、一人暮らしや大学生活にもようやく慣れてきました。入学当初からの私の目標は充実した日々を過ごせるように努力することです。しかしこの目標はあまり達成されていません。ところの、私のサークル活動があまり充実していないからです。ゼミは、地理学は中学の基本的事項しか知らないので学んでみたいと思い選んだものの、高校で地理や地学を学んだ人に比べて基本的なことがわかっていないせいいか、十分な理解ができず、質問もうまくできません。サークルも何をやつているのかわからない時があつたり、友達や先輩どうまく話せなかつたりとうまく楽しめを感じられない時があります。ですから、これからはゼミの授業を理解でき

るようじゅるじゅるしてサークル内でもうと自分から話してサークル活動を楽しめるようじゅるじゅるが私の目標です。

大学で何をする?

情報文化学科 久保田 和代

「大学で何をする?」そんな質問をされて、さてなんと答えるか。やりたいことはたくさんあり過ぎて一つに絞るのも出来そうもない。折角大学にきたのだからそれなりに勉強もしたい。サークルにも入りたいし、先輩も欲しいしバイトもしたい。興味のあるものもたくさんある。例えば「人間」。その存在 자체が既に謎だ。ただの細胞の塊が動いたり喋ったり、さらに気味の悪い事に感情なんてものまで持っている。しかもところ変われば肌の色、考え方から何からまるっきり違う。やはり人間は謎だけ、と思わずにいられない。そして勿論私の興味の対象は、一つだけにどまるわけがないのだ。

「大学で何をする?」何、焦ることはない。かけられも興味のあることに体当たりすることから、と思い始める。そう、動いたり喋ったり考えたり、『人間の』ことなどと予定や連絡を言ってくれたが、今は掲示板にある告知などを見て行動しなければならない。

大学では、今はまだわからないのだが、きっとこれから

う様な人々との触れ合いがあると思うが、そういう

触れ合いを大切にしていきたいと思つてゐる。またこ

の大学は「コンピュータの施設が充実しているので、これ

をフルに活用して、コンピュータの操作を上達させてい

きたいと思つてゐる。

大学生になつて

情報システム学科 菅家 義和

今年の4月から大学生になつて別に変わった事は余りないのだが、自分が感じた事を書いてみると、まずクラスの事についてだが、高校までだったり、ある程度共に行動したが授業を受ける度にメンバーが変わつている。それと、今までだったら先生が「明日は～するぞ」と予定や連絡を言ってくれたが、今は掲示板にある告知などを見て行動しなければならない。

大学では、今はまだわからないのだが、きっとこれからもまたたく間に変わつて行くことだけは想像がつく。だからこそ、この大学の授業がどういったものか分からなかつたのがそう思はせた原因だろう。

この大学の授業は、高校のように知識をただつめ込むのではなく、その授業を通じて何かを感じ取る、といった感じが強いよう思つた。この大学を選んだ理由の一つは、「コンピュータの事をもっと勉強したかったからだ。大学生活を通じての目標は「コンピュータの資格をとることなので、努力していきたい。一時間半の授業は長いけど結構楽しいのでなんとかやって、とれる単位はとつていきたいと思います。この大学に入れてとても良かったです。

私の夢

情報システム学科 長井 韶也

「夢」、皆さんはこの言葉についてどんな印象をお持

私の指針

情報システム学科 前川 大輔

新潟国際情報大学に入学してから二か月程が過ぎ
初めはしまつていた新しい環境にやつと慣れたが、今
は漠然とした不安が少しづつ自分の心を取り巻いてい
る。

これからの四年間を有意義なものとするためにも、め、考へ、理解しなければならないと思つ。

この大学に入つての抱負は、授業に出席してまじめに受け、単位を落とさないようにすることです。とにかく必修科目はがんばりたいです。

や高校の時の友人達もたくさんいるけれど、友達が多ければ多いほど人生楽しく生きていけると思います。昔は部活と勉強を両立しようと思つて駄目だったけど、今はあそびと勉強を両立できると思います。

国際的な視野を身につけたい

情報文化学科 若林 緑

情報システム学科 渡邊 里美

の流れもつかめてきて、何でも話せる友人もできました。毎日の中で大変なこともあります、それ以上に楽しい毎日を送っています。

大学で自分がやりたいことはまだはつきりと決まつ

度の我が大学の学生についてのイメージであつた。先輩もなく、どうすればいいのかがよく分からなくて、色々と戸惑いが多かった。そこで、「何とかしよう」という気持ちからスタートしたのが「スポーツ大会

何も行動していないし、自由を持て余しているからうだ
と思うが、それは仕方がないことだと思う。あくせく
する必要もないし、のんびりする必要もないと思つ。こ
れからの大学生活を通じて、今はまだ漠然としている
未来への目標を具体的にしていくのだから。4年間と
いう限られた時間の中で、自分のやるべき事を考え、と
は、どうも異国人を見ると一線を引いてしまいがちで
す。それに外国へ行っても、どうも日本人という殻に閉
じこもつたままではいるような気がします。この先ます
ます国際化していくねばならないのに、こんな事でよ
いのでしょうか。私はこの四年間で世界の事情、風俗
文化を学んで国際的な視野に立つて物事を考える力を

の努力をしていきたい。
また勉強以外の面でも自分の新たな可能性を見つける
うれたらしいなど思っています。

打ち込めるものを探そう

情報文化学科 前田 崇

大学に入学して

情報文化学科
渡辺
里美

長さに渡って苦しがりが愛馬免引がらう三やく解放されたと同時に新潟国際情報大学生になれたわ

けだが、今、自分で何か厭なものを感じ
る。それはなにか? 最近そのことをついてよく考
え
るが、考えて自分で見出した答えは、たぶん自分が今、

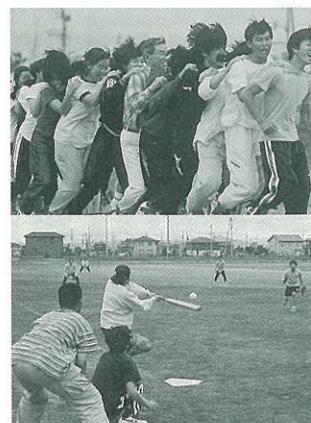
「何をしに大学へ来たのか?」とじつひじびた。今ほどにそんなことは思ひもしなかつたし、考えたくもなかつたが、そんなことばかり言つてみると、無意味な大学生生活

新潟国際情報大学に入学して

情報システム学科
羽賀 晴彦

私がこの新潟国際情報大学に入つてます思つたことは、勉強するにはとても良い環境だといふことです。十

表敬式の挨拶でも、学部長は「うちの学生を見直した！」と、率直な感想を述べていたが、我が大学の学生の熱い情熱とエネルギーの一面が表出されて、とても良い大会であった。



スボン太公の活氣

6月3日、恒例のスポーツ大会が行われた。「なん

就職状況

平成10年3月31日現在の本学第一期生の就職率は、学生諸君の懸命の努力と、教職員のサポートの結果、98%を達成した。大変喜ばしい結果である。就職先は県内本社60%、県外本社40%である。業種別就職状況

一期生以降の学生諸君が就職先選定にあたつてまずやるべきことは、自分が25才、30才、40才になったときどのような仕事をしていったいかを決めてから、それを実現する会社をさがすことである。学生諸君が知っている会社の数は少ないので、会社説明会などで一つでも多く、知らない会社について話を聞いて自分の将来に近い会社を見出すことが必要である。これからは、つぶれそうもない会社も倒産するので、つぶれた後でも、他の会社がすぐ欲しがる能力を身につける会社を選び

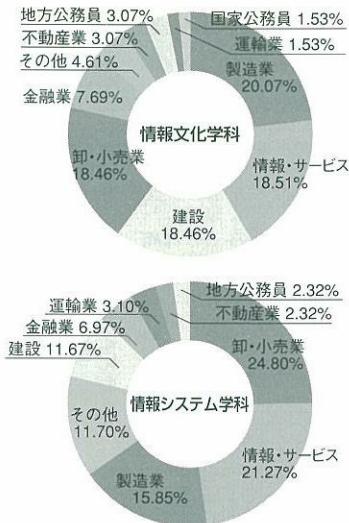
その視点でこれから求められる人材は、一般的にいえば情報関連であろうし、人が余っているのは、建設その他新聞に書かれている業界がいろいろある。学生諸君は、世の中の動きをよく見ながら、自分の将来を決めて欲しい。

であり順調に推移している。学生諸君は、n.u-i.s就職の手引(毎年2月発行)、とn.u-i.sのwebページにある就職情報システムをよく見て、就職活動に役立て欲しい。

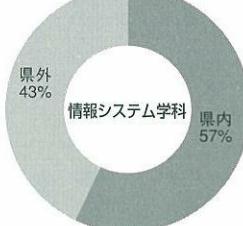
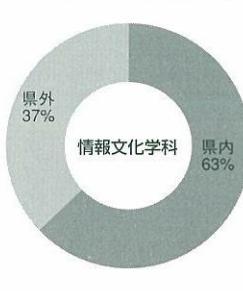


(就職指導委員会)

■業種別就職状況



■就職先(本社所在地)



大曾根子道中株 (株)第四銀行	DAI-PRO-X (株)ダイワフューチャーズ
新潟中央ホーム (株)ダイナン	新潟トヨタ自動車(株)
中央出版(株)	新潟西農業協同組合
千代田設備	新潟日産自動車(株)
(株)高助 (株)武富士	新潟日報社
大和冷機工業(株)	新潟リコ(株)
高砂熱塗工業(株)	新産サニー新潟販売(株)
日本鋼管	日精サービス(株)
日本シイエムケイマルチ(株)	新潟エア(株)
日本システムクリエイト(株)	日本証券㈱

卒業生就職先一覧

（株）御合組
頸城自動車
（株）熊合組
クラッシュユアンドカンパニー
燕振興工業（株）
（株）ティックス
（株）デジタルツーカー東北
東京アブリケーションシステム（株）

(株)明道
(株)メガネースーパー
山田写真製版所
株山下家貞店
(株)ユアテック
(株)雪国まいだけ
株読売情報開発センタ
(株)菱電社
(株)レイク
渡辺グループ
和同情報システム(株)

日本調理機
日本マクドナルド(株)
(株)ネッツジャパン
(株)ハイテック・インターナショナル
(株)長谷川電気工業所
(株)ハタシ
(株)原信
(株)P.A
(株)ビーハイ
(株)日立ビルシステム
ピックホリーデー(株)
ひらせいホームセンター
福井県国民健康保険団体連合会
(株)福田組
藤田金属
(株)富士通新潟システムズ
富士電機総設(株)
(株)フジヤ
(株)ブルボン
(株)フレスマディア
プロミス(株)
(株)ベンチャーセーフネット
(株)北越ケーブ
(株)北都
ボスシステム(株)
北海製罐(株)
(株)ホテル新潟
(株)ホテルハイマート
(株)本間釣具店
本間道路(株)
(株)マイカル新潟
丸運建設(株)
丸七商事(株)
丸新照明(株)
(株)三城
(株)ミサワホーム新潟
(株)水販組
皆川組
(有)みやげ食品
(株)明道
(株)メガネスーパー
(株)ユアテック
(株)雪国まいたけ
(株)読売情報開発センター
(株)菱電社
(株)レイク
渡辺グループ
和同情報システム(株)

北京大学建学百年記念式典に 「北大より一教授招待」

今年は、北京大学の建学百年に当りその記念式典が、五月上旬に開かれ、当大学から二教授が招待された。

北京大学歴史学部から、当大学の学長、情報文化学部長

と、区建英教授に招待状が来て、参加した様子は、区先生の寄稿文の通りである。

情報文化学部の蔡建国教授は、北京大学当局から招待された。蔡先生は、五月四日人民大会堂における記念式典の他、国際天体委員会が命名した「北京大学星」の命名式や祝賀大会等の一連の記念行事に出席した。

蔡先生は、五月九、十日に亘って開催された近代中国の初代文部大臣であり、北京大学学長であった蔡元培についての「蔡元培精神の時代意義」と題して発表した。



写真は、「北京大学星」の命名式における陳北京大学長と蔡先生

多くの参加者がありました。

稲田教授はAdvanced Systems and Technologiesのセッションで、議長を務めると同時に、自分の研究課題である次世代向けの航行通信衛星システムの構想に関する発表を行いました。

「新潟国際情報大学紀要発刊」

本学の「紀要」第一号が、この春、もっやく創刊されました。

大学の果たす役割には、学生の教育と、教育活動と並んで、教員による「研究」活動との側面があげられます。後者の調査・研究活動の成果を集成したものが紀要です。その意味では、紀要是、研究活動の領域やレベルを示す、大学の貴重な「顔」としても言ふ過ぎではありません。大学によつては、学生の論文寄稿を認めていたる紀要もありますが、本学では、まだ、そこまでは開かれていません。

教員が何を研究していくかは、普段の授業だけからは類推できない面があります。紀要を読めば、その理解と関心が深まるところも。部数に若干余裕のある創刊号について、学生諸君の希望者にも配布できるかじつか、目下、考慮中です。お期待ください。

(紀要編集委員会・前代表 高瀬昭治)

「稻田教授が国際会議で議長」

—のーとの(21st International Symposium on Space Technology and Science)は日本じゅう年おき

に開かれる宇宙技術と科学に関する一番大きな国際学会で、21回目の今回は5月24日から31日まで大宮市で開催されました。主な分野は打ち上げロケット、宇宙

環境利用、衛星通信、地球観測、月や惑星探査等の多岐に渡り、国内外の研究機関(宇宙科学研究所、NASA

A、NASA等)、企業の方々で企画され、海外からも

はない。人間の情報への感性について認識を深め、情報の立場から人間活動・社会活動を見なおして、広い立場から情報

システムを見なしができないはずはない。それに向けてのきっかけをとく、またその核心を探ることを意図したものである。

田宮治雄、神 俊作著

「会計情報システム設計ハンドブック」

中央経済社 一九九〇年五月刊

連続会計中心の会計への移行を視野に入れ、また、帳簿書類の電子化や電子情報開示システム(ELECTRONIC)など最新の動向も踏まえ、より有用な会計情報の生成と迅速な開示のために、今後の会計情報システムをどのように実現すべきかを論じています。

- ①「経営戦略中核理論」
- ②「経営戦略・インベーション」
- ③「経営戦略実行・評価」
- ④「経営計画策定フロセス」
- ⑤「経営戦略策定」
- ⑥「経営計画策定フロセス」

石川真澄著

“New heights, louder message : abstentions in Japan's national elections, 1993-95”

ロ・カニア、猪口孝編「Japanese Politics Today-Beyond Karaoke Democracy?」(Macmillan Education Australasia社刊、一九九七年秋)の第3章として執筆。近年の日本の国政選挙で棄権が果たした役割について論じたもの。95年7月にオーストラリア・ブリスベンで行われた同国日本学会の第8回年次大会の「平成政治」ワークショップで発表した内容をもとに書き下ろした。

田村正勝、臼井陽一郎著
「世界システムのないきの構造 : 日本・アジア・世界経済」

早大出版部 一九九〇年四月
「ヨーロッパ統合の新展開・主権国家システムのないき」というテーマの第一章を担当しました。分量は約100ページほどです。現代ヨーロッパ論を受講している学生や、また国際経済論を受講する予定の学生は、ぜひ一度紐解いてみてください。

費用・約1万円
問合せ・申込み・就職課

「寄付受け入れのお知らせ」

昨年秋に発足した本学の父母会から、この度移動式

ステージ、学友会用連絡ロッカー、図書購入費として総計4百2拾万円を、また、第1期生の卒業に伴い卒業念樹(梅、バナナチノキ)を御贈付戴きました。

蔡建国著 スライシング訳

ダイム・コート出版社一九九〇年
本著は、ドイツに五年間留学し、中華文化の根底を培つ、また、西洋文化の精髄に精通する、近代中国の初代教育総長(文部大臣)であり、北京大学学長であった蔡元培氏の近代化思想を分析し、東西文化の架け橋として、また、近代中国指導者の一人として文化、教育などの領域で彼が果した役割を検証していく。

柳在相著
「労働者ビジネス・キャリア制度認定・専門能力開発講座
経営企画分野ナキスト」

社会経済生産性本部 一九九〇年四月

- ①「経営戦略中核理論」
- ②「経営戦略・インベーション」
- ③「経営戦略実行・評価」
- ④「経営計画策定フロセス」
- ⑤「経営戦略策定」
- ⑥「経営計画策定フロセス」

情報処理技術者試験 受験講座開設

10月18日(日)に行われる情報処理技術者試験に向けて、資格取得の対策講座を開設するので、希望者は申し込む。

対象講座 : 第二種情報処理技術者
参加資格 : 本学学生(学年を問わず)
予定日時 : 8月3・4・5日および9月上旬

10月初め(模試試験)

10月18日(日)に行われる情報処理技術者試験に向けて、資格取得の対策講座を開設するので、希望者は申し込む。

対象講座 : 第二種情報処理技術者
参加資格 : 本学学生(学年を問わず)
予定日時 : 8月3・4・5日および9月上旬

10月初め(模試試験)

費用・約1万円
問合せ・申込み・就職課

「情報システム学へのござな」

昨年秋に発足した本学の父母会から、この度移動式

ステージ、学友会用連絡ロッカー、図書購入費として総計4百2拾万円を、また、第1期生の卒業に伴い卒業念樹(梅、バナナチノキ)を御贈付戴きました。

北京大学百周年記念式典に出席

情報文化学科教授 区 建英



「大和淳一教授に勲3等瑞宝章」

今年（一九九八年）は、中国の最高学府である北京大学の設立百周年に当たります。新潟国際情報大学は学長、学部長と教員の私が北京大学歴史学部からこの百周年記念式典への招請状を受け、私がわが大学を代表して、この式典に出席しました。新緑の海に伝統的な建築が林立する北京大学のキャンパスへ、世界各国と中國各地から約四万人の学友および教育関係者が集まつてきました。

五月一～三日、世界各地からの約百名の大学学長が「世界大学学長フォーラム」に参加し、二十一世紀における人類の教育、大学の役割、大学と社会との関係などについて討論を行いました。このフォーラムは国境と権力を超えた知的共同体の世界的連帯として、国連事務総長アナノに高く評価されました。五月四日午前、人民大会堂で行われた盛大な記念式典には、私も八千人

の代表の一人として参加しました。教育と学問の分野で圧倒的な影響力をもつ北京大学に対し、政府も重視していることを示すために、江沢民、李鵬、朱鎔基はじめ国家の主要な指導者七人が出席し、江沢民は演説を行いました。

北京大学は清末、民国、北洋軍閥政府などの時代に政治権力からの圧迫を受けてきました。しかし、民主と科学という理念、「勤奮・敬謹・求実・創新」という学風が大学の精神的伝統として強靭に生き続けています。それでも衰えず、今日ますます生命力を表わしています。新潟国際情報大学はこのような高い精神を持つ北京大学と交流することができ、北京大学が呼びかけた知的共同体の世界的連帯に加わることができ、まことに光栄です。五月四日の午後、歴史学部はその伝統的な四合院の庭で歓迎会を行いました。私はここでわが大学長の祝賀メッセージを代読させていただき、北京大学の学友や教員たちからたいへん好意的な拍手を受けました。この記念式典への参加をきっかけとして、私は今後、相互の交流を深めていくために頑張りたいと思います。



入試案内

平成11年度

湧
YUUGEN
源

編集後記に代えて

新潟国際情報大学は、開学以来、5回の入試を実施してきました。18歳人口の減少により志願者数は低下傾向にありますが、本学の特色を理解し、本学を第一志望とする受験生の比率が大きくなっています。これがじいことです。

平成11年度の入試は、以下の日程で昨年と同じ方式で行います。

（入試実施委員会）

高校長推薦入試

指定校出願期間

10・11・2（月）～10・11・7（土）

公募制

試験日 10・11・15（日）

前期

試験日 11・2・17（水）

後期

試験日 11・2・3（水）

特別入試

社会人

試験日 11・3・7（日）

試験日 10・11・15（日）

教員の昇格人事

（平成10年4月1日）

助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授	助教授
松井	藤瀬	早川	高橋	樋口	光明	教授													
孝雄	武彦	眞三（広瀬）	情報システム学科	情報システム学科	情報文化学科														

栄えある叙勲を受けられたものであります。この叙勲については、小沢学長からも5月27日に記念の品を贈呈し、この栄誉を称えました。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。

この度、1998年春の叙勲で、情報システム学科の大和淳一教授が勲3等瑞宝章を受章されました。同教授は通信省、日本電信電話公社、新潟大学を経て本学教授に就任されましたが、画像通信その他電気通信関係の業績に対して榮えある叙勲を受けられたものであります。